

館報

下栗津

第84号

下栗津町勢

(平成25年3月現在) (24年3月)

世帯数 555世帯 (552世帯)

町民数 1,995名 (1,988名)

男子 955名 (960名)

女子 1,040名 (1,028名)

下栗津町公民館 TEL44-3123

事務局受付時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00

月末十曜日 午前9:00～午後4:00

(題字は町内会長)

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~shimoawa/>

～支え合い・思いやりの下栗津～



後列(左より) 西出茂樹・肩和夫・藤元政孝・新川隆雄・金益勝雄・小林順一
前列(左より) 小東敏政・北明史・東秀昭・田中良一・松本優二・松山正良

就任のごあいさつ

町内会長 田中 良一

町内の皆様方には回覧でご存じの通り、今年も昨年に引き続き町内会長を引き受ける事になりました。

昨年は皆様方のご協力のおかげで無事大役を果たす事が出来ました事を感謝申し上げます。今年年、町内の皆様方と共に住みやすい町づくりに全力で取り組んでいきたいと思えます。

昨年よりも、今年の方が自分なりにすごく緊張していますが精一杯頑張りたいと思います。町内も今年は新幹線の事でいろいろと問題が起きてくると思われませんが、町内会としては委員会を立ち上げていろいろな問題に対処していければと考えております。



昨年同様の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

平成二十五年度 下粟津町役員

◆各種団体役員

第一老人会会長	新川 司郎
第二老人会会長	市村 昭二
親和会	橋 孝三
壮年会会長	小林 順考
子供会会長	肩 和宏
民生委員協議会会長	飛田 勇治
主任児童委員	穴田 修恵
社会福祉協議会会長	表 繁
生産組合長	田淵 春夫
消防団	柳場 竹志
交通推進隊	宮村 邦雄

◆町内会役員

町内会長	田中 良一
町内会長代理兼公民館館長	東 秀昭
町内会副会長	北 明史
//	松本 優二
協議委員長	小東 敏政
協議委員	新川 隆雄
//	藤元 政孝
//	金益 勝雄
//	肩 和夫

◆神社運営委員

委員長	長 松山 正良
副委員長	長 小林 順一
委員	堂 喜久
//	松山 外幸
//	島崎 義久
//	神谷 周毅
//	穴田 昭一

◆組長

北一組	西出喜代志
北二組	益子 和幸
東一組	窪田 富男
中一組	池村 明彦
西一の二組	向坂千恵子
西一の二組	西森 良介
西二組	大野 友治
西三組	小阪 浩一
南一組	木戸口保之
南二の一組	前田 恭孝
南二の二組	折野 幸二
南三組	北 守正
南四組	宮本 明彦
南五組	加治屋新一

◆女性部

大田 和子
村田 真希
柳場 純子
谷敷 博子
中田 直子
奈良 珠世
宮田 陸美
小林留美子
村岡外茂子
坂本 彰子
野口 和子
林 久美子
芝木基久恵
只野外志子

初詣でのうれしい話

神社運営委員長 松山 正良

大晦日の雪で、年越の神社の当番は、体に応えたが、うれしい出会いがあり、心が温まりました。

年が明け、参拝客が一段落した頃、赤ちゃんを抱いた若いお母さんが来られたので、拝殿へ上がるよう勧めた。「寒い中をようこそ・・・」と話しかけると、「氏神さまですから・・・」の言葉が返ってきた。更に、大きなお宮さんより、氏神さまが一番大事、初詣はここで充分との、うれしい話。

初詣、七五三と言えば、有名な神社だけに行くのが定番の御時世、若いお母さんに念を押された思いでした。

氏神は、私たちと私達の地域を見守ってくれる身近で大事な守護神であるはず。

参拝を終え、キャンドルロードの灯りの参道を行くお二人の背に、幸せを祈りました。



公民館館長 就任にあたって

公民館館長 東 秀昭

平成も四半世紀の節目である二五年目の新年を例年になく大雪で迎えました。

町民各位におかれましても、気持ちも新たに新年をお祝いされたことと存じます。

今年は、政権も新しくなり、年明けから経済面では明るい兆しが見えて来ているように感じ、今後更に期待が高まるところです。

ところで、公民館館長は、昨年末

では町内会会長が兼務をされておりましたが、各方面からの要請等があり、今年度から公民館館長は、代理副会長が就く方針が、今年度の予算総会で決議され、今年度、公民館館長を務めさせていただく事になりました。

さて、今年度の公民館活動のキャッチフレーズは「継続と改革」です。役員一同は、主役である町民の目線に立ち、良いものは継続し、見直すべきことは躊躇無く見直しを図り、子供からお年寄りの方々まで、より多くの町民が、楽しく、愉快に、そして気軽に参加できる行事運営を心がけて活動して参ります。

このため、私は主事を中心とする役員の方々が活動しやすい環境づくりに努めます。

まずは、役員間の円滑な意思疎通

二つは、町内会との連携

三つ目は、町外関連組織との連携

以上三点に軸足を置いた役割を担いたいと思っております。

公民館活動は、町内を活性化させる言わばエンジンです。そのエンジンが快調に働き続けるためにも、町民の皆様方から忌憚のないご意見、ご要望をお聞かせ願えれば幸いです。

最後に、今年度も円滑な公民館活動に、ご理解と協力をとどうぞよろしく、お願い致します。

サークル紹介

らんかん樹の会

東野やす子

平成十六年八月に発足の読書会です。会名のらんかん樹は、当町内西出與三郎氏屋敷跡にある樹齢七五〇年程(昭和四十五年)に七〇〇年前後と推定と説明版にある)の羅漢樹から付けました。

現在会員は九名、毎月第一月曜夜七時半より下栗津会館にて、読書の感想を話し合っています。同じ本を読んでも、自分の気付かなかったことを知らされたり、あるいは共感し合ったりと、学ぶことが多くあります。

課題本は、毎月二冊県立図書館の十冊文庫から選び、小松図書館を通して借り受けています。本に興味のある方、一緒に読みませんか? お待ちしています。



下栗津クラブソフト

小松 史郎

【練習日】毎週土曜日 午後七時三十分より

毎週土曜日の夕方(ナイター照明点灯が目印)から、矢田野小学校グラウンドにて練習を行っています。

墨心会

藤元 久美子

【練習日】第一・第四水曜日 午後七時より

【場所】下栗津会館

ドにて練習を行っていますので、今年度は新メンバーも加入し昨年以上に盛り上がりしています。また、18歳以上の社会人であればごなたでも参加できます。興味のある方は気軽に声を掛けて下さい。年齢・性別は問いません。また、選手希望でない方(例・スコアラ)も歓迎いたします。「一緒に勝利の美酒を飲みましょう」

墨心会主宰の福田樹峰先生に師事して十年目になります。私達は日常生活に必要な冠婚葬祭用の表書きや芳名帳・年賀状など臆することなく筆で書ければいいなあ...

そんな思いで臨んでいます。今、会員一同は四月上旬市民ギヤラリールフシで開催される書道展に向けて、自分の好きな言葉や、詩歌・六字名号とそれぞれ個性豊かな作品製作に余念がありません。



自分の好きな言葉や、詩歌・六字名号とそれぞれ個性豊かな作品製作に余念がありません。

華の会

金益 智子

【練習日】毎月第、第三金曜日 午後八時より

【場所】福祉会館

皆さんも忙しい日常のほんのひととき墨の香漂う中に身を置いて非日常を楽しんでみませんか。子供や孫たちの使い古した筆硯で充分です。

白い紙と墨の香という非日常に身を置き、心地よい無の時を楽しんでいます。古典の研ぎすまされた線は遙かに遠く、思うようにならない筆運びに苦心しています。さわやかな疲労感の後は、和やかなおしゃべりタイムを楽しんでいます。又、今年は、名品にふれる旅を企画したいと思っています。

下栗津レスズ

野口 一富

私たちは小松南部ソフトボールリーグに所属し、4月から9月にかけて日曜朝5時50分または7時10分から試合を行っています(年間1試合)。昨年はケガや体調が悪化し欠場となる選手が例年より多く、このため各試合はギリギリの人数で行うこととなりました。それ

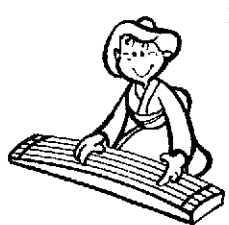
大正琴下栗津教室

開地 君子

私達は本年度より、グループ名を大正琴下栗津教室になりましたので、よろしくお願ひ致します。

平成五年より始めてもう二十年になり、今は八名で頑張っています。おけい古は、第一・第三の金曜日の午後、先生のご指導で練習しています。昨年の公民館祭りに出させていただきありがとうございます。

町内の皆さん、大正琴を習って見ようと思われる方達へ、グループを作ってお見まかせ、是非そなたの事を願っております。



桃山会 (詩吟)

向坂千恵子

〔活動〕毎週木曜日 午後七時二十分より

昨年の文化祭では、一人一人吟じさせていただき、とてもよい経験になりました。現在、女性だけでなく、男性会員も増えており、和やかな雰囲気練習に励んでいますので、男性の方でも気軽に参加していただけます。会員の中には、八十歳から習い始めた方もいます。詩吟を始め、声を出すことでリフレッシュすると同時に、漢詩の良さも味わうことができます。興味を持った方、是非一度、体験しにいらしてください。お待ちしております。



麗姿クラブ (太鼓)

宮村 文子

〔練習日〕毎週火曜日

午後七時二十分より九時

〔場所〕福祉会館

今年の春から十二回目に入ります。一月から先生も変わられ、心機一転皆さんも頑張っています。人は一番に足腰がだめになると言います。

す。

太極拳は無理のないゆっくりとした動作で体重移動をし大腿四頭筋を強化します。

「継続は力なり」と言いますが自分もして良く分かります。男女、年齢に関係なくだれでも出来ます。

皆さんも一度体験してみませんか。お待ちしております。

加賀小町太鼓

松本 敏春

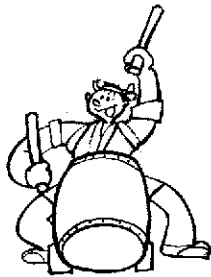
伝統ある加賀太鼓を通じ、地域の人達に喜んでもらえるよう練習、活動しています。

昨年は、内灘での石川の太鼓をはじめ、ジュニアコンクール、地元での祭りなどに参加させていただきました。

初心者向けの曲もあり、これから太鼓を始めたいという方大歓迎です。

楽しい太鼓をモットーに、今年もいろいろなイベントに参加していきたいと思えますので、応援よろしくお願ひします。

練習日は、毎週火曜日19時からです。



踊りの会

木戸口マユ

〔練習日〕毎週木曜日

午前九時三十分より十時三十分

〔場所〕下栗津会館

歌謡舞踊・民謡民舞を健康の為、無理なく前向きに、皆仲良く踊っています。始めはむずかしいといっている方も、しばらくすると、もう出来て来ます。常に明るく、笑いの絶えない、なごやかな雰囲気包まれた会です。

一度は、気軽に覗いて下さい。心より、お待ちしております。



三味線

岡山 尚子

〔練習日〕毎週水曜日

午後七時三十分より八時三十分

〔場所〕福祉会館

ボケ防止にと、未知の世界に入り、始めた三味線です。日々を重ねること、三味の音色に魅力を感じ、静寂の中にも力強い津軽三味線の躍動を表現できる技術の向上を目指し、加賀山昭輝師の下、練習に励んでいます。

現在、2名ですが仲間が増える事大歓迎です。



お茶の会

小東 快華

元日の社務所での新春茶会。凜と澄んだ空気の中で釜の音を聞き、初詣の町の方々への二服を点て、お茶の会の一年が始まります。

春には、矢田野保育所のお茶会。子供達の初めての体験へのお手伝いをします。子供達の緊張の中の笑顔がすぐです。

秋、公民館祭りでのお茶席。町民の集いの中で、親睦をより深めていただければと思います。

皆様も是非、一緒に季節を感じてみませんか。



* サークル紹介 *

立志のつどい



第26回 矢田野校下立志のつどい

二月十日(日)午前十時より、こまつドーム集会室にて第二十六回矢田野校下立志のつどいが行われました。今年下栗津からは二十五名の中学一年生の方が対象となりました。

来賓の方々より暖かいはなむけの言葉を頂き、記念品贈呈、立志者代表による誓いの言葉と続き、JICA北陸支部の方による「もし、世界が100人の村だったら」と題したワークショップ形式の記念出前講座がありました。

国際協力や開発途上国の現状について、講師の方の実体験に基づいた話やゲームを通じて学びました。

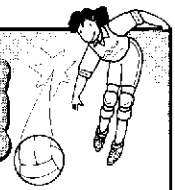
立志式を迎えた皆さん

- | | | | | | | | | | | | | |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 山田 | 花森 | 谷出 | 酒井 | 山口 | 中出 | 清水 | 北原 | 山本 | 牧 | 中田 | 高橋 | 小嶋 |
| 桃香 | 玲奈 | 七菜 | 瑛史 | 翔平 | 夕子 | 聡太 | 隆矢 | 碧葉 | 大虎 | 里菜 | 龍 | 美紅 |
| | 藤元 | 大野 | 森 | 美濃 | 庭田 | 小東 | 小竹 | 大桑 | 田中 | 松山 | 西出 | 石川 |
| (二十五名) | 勇沙 | 嵩仁 | 春樹 | 彩花 | 朱梨 | 知朗 | 夏葵 | 達成 | 彩音 | 志穂 | 磨生 | 麻依子 |



〔立志・元服にちなんで数え年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。〕

矢田野校下校下バレーボール大会



下栗津町Aチーム

16	15	13
14	13	15

林町Aチーム



に見る壮絶な超大接戦となりました。両チームとも譲らずフルセットまでもつれた末、勝利の女神は我が下栗津Aチームに微笑むことになりました。



平成二十五年三月三日(日)、矢田野小学校体育館にて、第37回矢田野校下バレーボール大会が開催されました。

下栗津町からはAチーム、Bチームが出場し、それぞれ4年ぶりの優勝、そして3位の栄冠を手に入れました。

両チームとも予選を通過し、まずBチームが3位の栄冠を手に入れました。

決勝戦は、Aチームが強豪林町Aチームと当たることとなり、スコアの通り、近年稀

子供会だより

お楽しみ会& 六年生を送る会

二月二十三日(土)午前九時より下粟津会館にて子供会主催で六年生を送る会をかねてお楽しみ会が開催されました。

色々なゲームで楽しんで、お楽しみ会最後のビンゴゲームでは参加児童八十八名が盛り上がりました。

その後引き続き六年生を送る会で、六年生一人ひとりによる挨拶と中学へ入ってからの抱負と将来の夢を述べた後、五年生からの送る言葉がありました。



下粟津子供会六年生

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大桑 勝利 | 大野 倫靖 | 大村 将士 | 小倉明珠美 | 川村 祐斗 | 岸田 昂大 | 北 一真 | 北 翼 | 小林 潔貴 | 小林 優貴 | 小東 百佳 | 清水 翔吾 | 白澤 愛月 | 谷川 諄弥 | 塚 大祐 | 中川 琉哉 | 西出 達哉 | 早松 春綺 | 原 鯉太郎 | 藤本 凌羅 | 宮城 可菜 | 村上 賢伍 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

(二十二名)

左義長

一月十三日(日) 午前八時三十分より湯ノ下八幡神社にて子供会による左義長が行われました。

当日は天気にも恵まれ、子供たちが各家庭を回りました。

終了後には、町内の方々から頂いたお年玉を参加児童に配りました。ご協力ありがとうございました。



壮年会だより

「年越しぜんどう」

大晦日から元旦にかけて、神社前にて初詣に訪れた方々へ約120食のぜんざいを振舞いました。



公民館主事就任にあたって

公民館主事 西出 茂樹

平成二十五年年度公民館主事に任命されました西出茂樹と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

の弾力化を図りながら、住民の参画・参加をより一層促進した一年としていきたいと思っております。

長い歴史のある下粟津町町内会におきまして当初公民館活動における運営について貢献できるか不安もありましたが、お引き受けした以上諸先輩方が築き上げられた成果を踏まえながら及び限りの努力をしていきますのでご理解とご支援を頂きたく存じます。

これまでと同様町民の皆様、各種団体の皆様が、楽しんで町内行事に参画できますよう公民館役員一同努力いたしますのでご指導、ご鞭撻、ご協力のほどお願い申し上げます。簡単ではありますが、就任の挨拶とさせていただきます。

町民の皆様方には今年度の公民館行事について事業の消化だけだとして形骸化させない為にも、より多くの町民の皆様が参加できるようにと工夫を凝らし皆様方に楽しんでいただける行事ごとの推進を行っていきたくと思っております。又公民館の役割として、地域生活に根ざし、生活文化を高め、地域連帯の絆づくりを目標として運営等

公民館役員

- | | |
|-------|-------|
| 公民館長 | 東 秀昭 |
| 公民館主事 | 西出 茂樹 |
| 副主事 | 南出 豊 |
| 会計 | 畑中 修敏 |
| 総務部長 | 浦場 博雅 |
| 体育部長 | 松山 順治 |
| 文化部長 | 山下 公祐 |
| 女性部長 | 柳場 純子 |